

てらこや

平成 30 年
7 月 25 日(水)
大智院

おやくそく

※読書キャラバン開催※

くどくしよびひろがる、みんなのせかい

今年もやってきました。
読書キャラバンの日です。
今年取り上げられた作品
は、九作品。

絵本、大型絵本、紙芝居、
パネルシアターの読み聞か
せが行われました。

本の世界を広げてくださ
ったのは、権田さん、荒木さ
ん、小林さん、北原さんでし
た。子どもたちは絵本を通
して、そのお話の主人公と
出会い、一緒にドキドキわ
くわくしながら物語の世界
を楽しんでいました。アン
コールの元気な歓声がお寺
中に響きわたりました。ま



た、読み聞かせの間
にはゲームがあり、
リフレッシュしなが
ら集中して聞くこと
ができました。ご家
庭では子どもたち
に本の読み聞かせを
していますか？ある
は、ご自身の子供
頃の体験を語って
あげたことがあります
か？

こうした経験は子
どもたちを情操豊か
に育てていくと思
います。そして、心
の優しい大人に成
長させることので
きるでしょう。

- 一、明るいあいさつ げんきなへんじ
- 二、きたときよりも うつくしく
- 三、よくかんがえ すすんでまなぶ

※方丈様のおはなし 全4話 ※

くどくしよびひろがる、みんなのせかい

親(大人)は、子どもの鏡といわれます。子
どもの目は鋭いものがあります。私が小学一年生
の担任だったある日のこと、うっかり足組みし
て給食を食べていて、しまったと思った時には
ときすでに遅し「先生いいのカー」いつも食
事の姿勢をさらに注意していた先生としては
面目なし、しつかり詫言いました。

子どもはいろんな出会いの中で成長します。
出会いは人を変えます、だから出会いは生きた
教育なのです。特に人との出会いは大切です。
一了人共(はじめから おわりまで 人ととも
に)と書いて子供と言う字になる事からも分か
るような気がします。

花を見つけた子が「お母さん きれいだね」
と云えば、お母さんも「きれいだね」と共感す
ることが大切で、間違っても「花びら何枚数え
てごらん」などと言うのは困りものです。こん
な小さなことの積み重ねで、子どもの情操が豊
に育つのです。何気ない言葉が、子どもの情操
の育つ目を摘んでしまうことにならないよう
にしたいものです。 …④へつづく

※お知らせ※

☆本日一時半より読書推進フェスティバル開催。
心をつなぐ本の選び方・読み聞かせの楽しみ
方・など今の子供たちに欠かせない話がいつば
い聞けます。ぜひご参加ください。

今日の参加者
子ども 八十九人
大人 十一人

明日 26 日
お迎え時間 11 時
お願い致します。

明日七月二十六日(木)の持ち物
○風呂敷・筆記用具・夏休みの友など
ぞうきん一枚
持ち物には名前を書こう！

てらこや

平成 30 年
7 月 26 日(木)
大智院

おやくそく

- 一、あかるいあいさつ げんきなへんじ
- 二、きたときよりも うつくしく
- 三、よくかんがえ すすんでまなぶ

☆くどくしよでひろがる
みんなのせかい

みんなの感想

一 年 生

・しりとりたのしかったよ。たのしかったです。
よんでくれてありがと。(わたなべ きらら)

・わたしがいちばんおもしろかったのは、ちゅーちゅーです。(たかの さやか)

・かみなりとりんごとだんごがたのしかったです。(山本 りゆうせい)

・おもしろかった。ぼくもにわでころびたい。(竹内 伊織)

・しりとりがながかった。(まつむら ひさと)

・えんぴつびながたのしかったです。ほんがおもしろかったです。(こばやし れん)

・つうがくろがおもしろかったです。(川しま りく仁)

・わたしはもものさとおもしろかったです。またみたいです。(れるま かのん)

・もものさと。ももたろうのまえのはなしがあるってしらなかった。さいごにたろうがながれていった。どこへいったんだろう。(ふじや いくと)

・るらるさんのにわがおもしろかったです。いろんなどうぶつがいたからです。(きくち りょうた)

・ちゅーちゅー。ねこがいろんなこえがいつぱいして、おもしろかった。(オオシマ カナミ)

・あれくさんだとぜんまいねずみがさみしそうだった。(豊田 鉄将)

・ルラルさんのにわ。ルラルさんがにわにねつころがってたからおもしろかった。(たけうち やまと)

・ちゅうごくのがっこうにいくのいきかたがこわかった。(もりた ゆい)

・あれくさんだとぜんまいねずみ。とかげのまほうすごかった。(なかの はやと)

・ぼくは、いちばんおもしろかったのは、ちゅーちゅーです。どうしてかとゆうと、ねこがねずみをわかんなかったところです。(つづき はやと)

・アレクサンダとぜんまいねずみ。すてられそうで、どきどきしました。ゼンマイねずみがアレクサンダとおなじになれてよかったです。(西尾 柊人)

・えほんがたのしかったです。(いしだ わか)

・ちゅーちゅーってゆうほんがおもしろかったです。りゆうはねこがのびたところがおもしろかったです。(ふいっじえらるど みあ)

・わたしはちゅーちゅーのほんがおもしろかったです。ちゅーちゅーのほんをまたみてみたいとおもいました。

(たかの ひろみ)

・あれくさんだがたのしかったです。いろんなねずみがちがかったから。たのしかったです。

(ひわた しもな)

・もの里をみてももたろうはじめのながれてくるまえのはなしはあんなことがありました。ももがおおきかった。

(ませ あやか)

・ねこちゃんが、ねずみをしらないことがびっくりしました。とてもたのしかったです。

(ながの さくらこ)

・あれくさんとぜんまいねずみ。ぜんまいねずみのねじがとれたのがびっくりしました。

(林 美希)

一二年生

・アレクサンダとぜんまいねずみのさいごのぜんまいねずみが本もののねずみになるとは思いませんでした。

(石井 脩翔)

・アレクサンダとぜんまいねずみ。ぜんまいねずみが、ねずみにかわったので、びっくりしました。とかげがほんとかえれるとおもっていなかったです。

(つきのき らいき)

・バツパー。ともだちをたすけているバツパーがいいなと思った。

(いとう ひなと)

・すごいねみんなのつうがくろがたのしかったです。なぜかとゆうと中ぐくのつうがくろがすごくこわったです。また見てみたいです。

(川しま りほ)

・ものさともたろうにつながってました。おもしろかったです。(よしだ じゅんぺい)

・ちゅうちゅうがおもしろかったです。なぜかという、おじさんとか言っていたからです。

(こばやし み音)

・やさしいまものバツパー。よるにしか大きくならないけど、みんなのおうえんでひるまに大きくなれていいおはなしでした。

(おち ももか)

・アレクサンダとゼンマイねずみで、アレクサンダがぜんまいねずみみたいにかわいがつていいなとおもって、むらさき色のいしをさがして見つけて、にじ色のとかげにたのんでぜんまいねずみがいごにはぜんまいねずみがねずみになっていました。

(あさの はるき)

・ぜんぶおもしろかった。しりとりが長くてさいごに「プリン」だったからおもしろかった。さいごのつうがくろがいろんないきかたがあるんだなと思った。

(まつ田 歩み)

・えんぴつびなのかえるがとびだしてきたところがおもしろかったです。ルラルさんのにわでルラルさんがパチンコでおいはらうところがおもしろかったです。

(勝崎 もも)

・えんぴつびなどやさしいまものバツパーがかんどうとおもしろさがすごかったです。ちゅーちゅーとすごいねみんなのつうがくろがおもしろかったです。

(河の こ太ろう)

・つうがくろの本でいろんなつうがくろではしをつくったり、いろんなところをとおるところがあつてよく分かりました。

(平島 宗一郎)

・巻物がすごくおもしろくて、たのしかったです。また、読んでほしいです。

(黒田 鉄男)

・いっぱいよんでもらえて有り難うございます。ちゅーちゅーがたのしかったです。いっぱい本をみせてありがとうございます。

(竹内 ゆの)

・わたしは「ルラルさんのにわ」がおもしろかったです。なぜかと言うと、だれも、にわには入っていないけど、さいごには、いっぱいのおうぶつをにわにいっぱい入れたのがおもしろかったです。
(深谷 明日風)

・ちゅーちゅーのえほんが、とてもかわいいだめいでした。すぐおもしろかったし、たのしかったです。ねこが木からおちるのを見て、かわいそうでした。
(かつぎき ゆら)

・えんぴつびなが一ばんこころにのこりました。女の子と男の子がいっしょにいてさいごにしんべいくんがなくなっちゃうのが一ばんかなしくこころにのこりました。
(石はま あい子)

・しりとりの本がとても長くてもおもしろかった。あんな長い本ははじめて見てわくわくしました。
(山田 とわ)

・本がたのしかったです。
(高市 雪乃)

三 年 生

・わたしはまい日学校へつうがくろのとうこうがふつうだけど、安心していけない国たとえば中国こうちとかかわしいところこわいところとあって、とてもかわいそうにおもいました。
(谷口 海風)

・すごいねみんなの通学路が面白かったです。なぜかという自分ならがけとかかわとか毎日上ってわたるのはむりだと思っからです。
(みやじま ぐん)

・ももの里の後のももたろうで、ぼくはももたろうの本をいっぱい持っています。
(宮下 勇樹)

・しりとりしましよがおもしろかったです。わけは、しりどりのえ本は、べんきょうにもなるし3

才ぐらいでもあそべるから。
(ししど りか)

・「やさしいまものバツパー」という本は、はじめて読んでもらって、バツパーはまものでこわいものなのに、男の子はこわがらずにバツパーと友だちになっていっしょに遊ぶやくそくをしました。バツパーとは昼に遊ぶやくそくをしたのでバツパーは大きくなれません。おぼれた子をたすけたいけど大きくなれないので、みんなでいっしょに力をいれてがんばって大きくなれるようにがんばっていました。すると、大きくなれたので、おぼれた子をたすけることができましたので、よかつたなと思いました。
(小原 風か)

・ももの里の話で、男の子が二人しかいないのがすごいと思いました。そうしたら女がいっぱいもおもしろかったです。ももたろうの前にこんな話があると思わなかったです。
(山本 妃夏)

・えんぴつびなのえんぴつびなを作ってもらってすごいなと思いました。えんぴつが小さいのをのこしているのは、大切にしているからだと思います。
(清水 千夏)

・カメレオンの王さま。カメレオンの王さまがかわいそうだと思います。
(平野 佑輝)

・わたしは「えんぴつびな」が心にのこりました。ひっこすことになって、学校が前とちがうところになっても、となりになったしんぱいくんがとてもなかよくなってくれたので、わたしだったらとてもあんしんします。小さいひな人形をもらうというやくそくをしていたけど、しんぱいくんは作っていないのです。わたしだったら「ありがとう」と言いたいです。
(浅野 真嬉)

・すごいね！みんなの通学路が自分の課題図書だったのてちよつとべん強になりました。
(竹内 あおい)

・ぼくは、ももの里がおもしろいと思いました。

なぜかというともたろうとかんけいしていたからです。ももたろうのももはあのうんだ人がいれたつてことがわかりました。おもしろかったです。

(すぎえ あとら)

・わたしは、いろいろな本があったと思います。「ちゅーちゅー」と「みんなのつうがくろ」という本がおもしろくて、すごいなと思いました。

(安部 帆香)

・ぼくが、一番面白かったのは「バッパー」です。りゆうは小さくなったり大きくなってとてもおもしろいからです。もういちど見たいです。

(島 千翔)

・今日の読み聞かせの本の中で、とても楽しかったのは「すごいねみんなの通学路」でした。世界には、色々な通学路があるんだなと思いました。

(渡辺 ゆいな)

・ぼくは、すごいね！みんなの通学路がいいと思いました。世界のつうがくろは、きびしいばしょがあつて、じぶんはあぶないところがないけど、世界のつうがくろはきびしいです。

(山口 まさき)

・わたしがすごいと思ったのは、「すごいね！みんなの通学路」です。なぜかという、わたしたちは歩いて学校に行くけど、外国では川をわたったりするからです。

(さとう かりん)

・わたしが、一番心にのこったことは、えんぴつびなです。しんぺいがちっちゃいえんぴついっぱいあるなんてびっくりしました。

(ふるかわ あいか)

・ちゅーちゅーの本は、ウソをついてしまったけど、あとからこうかいしてしまう本だから、とてもかなしいです。ねこは、ねずみをしらないのかなって思います。

(三輪 真夕)

四年生

・わたしは、きになった本は、すごいねみんなの通学路がいちばんいいと思いました。またみんなの通学路をみたいです。

(ひわたし りん)

・ももたろうははじめのながれてくるまえのはなしはあんなことがあるんだなとおもいました。だからおもしろいとおもいました。

(たき本 たかひろ)

・七月二十五日に本を読んでくださってありがとうございました。かめレオンの王さま最後に、きせきがおきてよかつたね。ちゅーちゅーのさいごに、ねこはねずみだったのかな。かみしばいは、長くなっていてばいさいかいました。バッパーは、さいごどうなったんだろう。ももの里の本がももたろうの本につづくなんてびっくりしました。アレクサンダーとぜんまいねずみはさいごどうなったのかな。

(市川 篤)

・わたしは、「アレクサンダーとぜんまいねずみ」というお話がおもしろいと動物の友じょうがたくさんはいつている本だと思いました。アレクサンダーが自分のゆめをすててまでもだちをたすけてあげたいという気持ちのアレクサンダーがいいなと思いました。わたしも、友達をたいせつにしたいと思いました。

(篠崎 心美)

・私は、「すごいね、みんなの通学路」を読んで、世界の小学生は、かんたんに学校に行けないことがわかりました。とくにおどろいたのは、中国の通学路です。なぜかという、山をのぼり、がけをはしでわたるのはすごいと思いました。私は今、何もふべんなく学校にかよっているの、この本をみてすぐおどろきました。

(伊藤 汐音)

・一番ラストに読んだみんなの通学路がおもしろ

かったです。どうしてかというど、歩きでなくてどうくつを通ったり、バスに乗ったり、船で行ったりしているからすごいと思ひました。

(黒原 洋彦)

・ぼくたちとちがつてすごい通学をしないなんてすごいと思ひました。

(森田 怜央)

五年生

・「やさしいまものバツパー」の紙しばいで何事も、あきらめなければできるといふことがわかった。

(渡辺 翔太)

・私が心に残った本は、「すごいね！みんなの通学路」です。理由は、世界の通学路が分かったし、「こんな通学路もあるんだな」と思ひました。世界の通学路を知って、おどろいたし、もつと他の通学路を見たいと思ひました。外国の通学路は、日本の通学路とちがつて、大変だなと思ひました。

(佐野 美咲)

・ぼくたちのまえで発びようしてくれてありがとうどございました。ももたろうのまえのおはなしがあるとは、おどろきました。

(古川 翔大)

・ぼくは、「ももの里」がいいと思ひました。ももたろうの前に話があるとは知りませんでした。おもしろかったです。

(神田 翔洗)

・おいそがしい中、きてくださってありがとうどございました。十さつじょうの本を読んでもらって気に入った本は、「ちゅーちゅー」です。小さいころに「ちゅーちゅー」みたいな本を何かいも見ていたので、昔を思ひ出しました。そして、「アレクサンダとぜんまいねずみ」もか

わいくていいなと思ひました。ひさしぶりに人に本をよんでもらったので楽しかったです。来年もくるのでまたおもしろい本をもつてきてもらってよんでもらいたいです。

(早川 香穂)

・えんぴつびなと、アレクサンダとぜんまいのずみの本は、おもしろかったです。ももの里は大きいももをおそなえしてよかつたんだなと思ひました。すごいね！みんなの通学路は、大変な子がいっぱいいることを知りました。

(吉田 朱里)

・えんぴつびなとすごいね！がいいなと思ひました。えんぴつびなでは、空しゅうでひっこしてきた女の子がしんぺいちゃんが約束したその日の夜空しゅうで家とともに焼かれたけどその女の子が悲しそうで戦争はやっぱり悪いと思ひました。

(本田 桃子)

六年生

・私は、今回読んでもらった中で一番おもしろかつた本は、ももの里という本です。どがおもしろかつたかというど、理由はふたつあります。一つ目は、ももの里というほんがももたろうがたんじょうする前のときのおはなしだったのでおもしろかつたです。二つ目は、男の子がたろうという男の子をおにからひつしてまもろうとしてよかつたです。

(滝本 みのり)

・私は「すごいね！みんなの通学路」が心に残った。理由は、学校に行くまでに川をわたったことにおどろいた。学校に行くまでにちよつとしたぼうけんをしているのだと分かつた。また、食べ物としりとりでは、食べ物だけで、たくさんつなげれるのだとおどろいた。自分では予想もしない食べ物もでてきた。

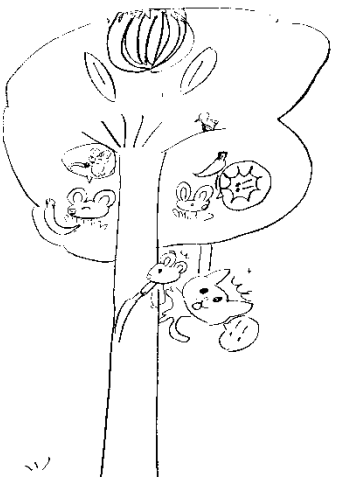
(前田 芽衣)

・わたしは、すごいね！みんなの通学路が一番心に残りました。日本は、学校に行ける子がいるけど、ほかの国では、学校に行きたくてもいけないことがあることを知りました。なので、この国に生まれたことを感謝して、過ごそうと思います。これからもたくさん本を読みたいです。

(伊井 綾香)

・スクリーンや大きい絵本が見やすかったし、ちゅーちゅーやスクリーンのえんぴつびななどがいんしように残ったし、悲しい話がたくさんあった。

(木村 聖)



子ども読書全国読み聞かせ

キヤンペイン2018・7・25

指導……権田久佐代さん

荒木利予さん

小林玲子さん

北原ひとみさん

読まれた本……

「ルラルさんのにわ」

「ももの里」

「カメレオンの王さま」

「えんぴつびな」

「ブラックさんとブラウンさん」

「やさしいまものバッパー」

「ちゅーちゅー」

「しりとりしましよ」

「アレクサンダとぜんまいねずみ」

「すごいね！みんなの通学路」

以上十作品

読書推進フェスティバル

参加者感想

・言葉の持つ力の素晴らしさを再認識しました。読み聞かせからひおりで読める力を育てる↓文学作品を生涯楽しむことにつながることを意識してこれからも活動してゆきたいと思えます。数多くの本を読んで頂き紹介頂きありがとうございます。保育の勉強中の娘（大学4年生）にも今日の内容を伝えます。

（小林 玲子）

・読み聞かせから子ども自身がひとりで本を読む習慣につながる為に本えらびの大切さがよくわかりました。これからそのあたりをよく考えながら本えらびをしていきたいと思いました。今日は楽しいお話ありがとうございます。

（内堀 あずさ）

・お話しがとてもおじょうずですい込まれてしまいました。おすすめリストがとっても良くてブックトークの大切さも良く分かりました。紹介された本すべてを新らためて読んでみたくなりました。先生おつかれさまでした。

（坂 和子）

・あらためて本のすばらしさにふれました。「次の本」を手渡せるよう、読み聞かせから読書につながっていくといいなあと思いました。

（森田 里英）

・とても興味をもってお話をきかせて頂きました。絵本や、本の世界をもっともつと声を出して人と共有していきたいです。

（秦 文子）

・「おおきななぶ」の読みくらべがとても良か

ったです。どのような作品をえらぶか参考になりました。

（竹内 裕子）

・本選びで迷う時があるのですが、今回の話を聞いて選び方のコツがわかったような気がします。

（林 知子）

・◎なんだかおしつけがましいと感じました。◎年代によって読む本が違おうと思うので紹介してほしかったです。

◎今、子どもに読まれている本も紹介してほしいかった。

◎本を読む声、姿勢、導入部分なども教えてほしかったです。

（竹内 より子）

・本を読んであげたいとは思いつつ、なかなか時間がとれず最近ほとんど読み聞かせしていません。子どもが中1、小3なのであつという間に大きくなってしまいうことに気づかされ、とても参考になりました。ありがとうございます。

（小原 真理子）

・何のために読み聞かせをするのか今一度よく考えてみたいと思います。

（石井 裕美）

・読み聞かせをしています。本を選ぶ時の参考になりました。

（春名 文子）

・読み聞かせ会では、物語の本を読むことが多いので、知識の本に関するお話は、とても勉強になりました。『しあわせな出会い』ありがとうございます。

（荒木 利子）

・「読み聞かせ」の意味と絵本を通して教えて頂きました。今後に活かしていきたいと思います。

(木村 都)

・絵本についての豊富な話を聞いて、改めて絵本の大切さを学びました。人の生き方にもつながる話で、大人の今になっても感動する話の内容で大変よい勉強になりました。先生の話され方よく伝わりました。ありがとうございます。

(鶴田 タエ子)

・神保先生のおだやかで優しい語りとうっとりしました。来年もぜひ参加したいです。

(月野木 真紀)

・小学校で読み聞かせをしています。絵本から文学作品へ橋渡しをする」所が特に興味を引きました。絵本を読んであげた後につながりのある文学作品のさわりを紹介するなどしていきたいと思います。知多市はもう何年も学校司書がいないので、学校図書館は来る子は来るけど、来ない子は全く来ない状態。本を買う予算はあつて毎年いろんな本が入っているようですが、子どもに紹介する人がいない状態です。読み聞かせボランティアで少しでも子どもと本をつなげていけたらと思います。

(北原 ひとみ)

・知らなかった絵本や、知っている絵本でも、翻訳者によって、それぞれの発想や想像が膨らんでいる世界を知ることができて、読み聞かせをもっとしたくなりました。幼稚園ではこんな本を読みたい、学校ではこんな本を読んだら、どんな反応をしてくれるのかなと考えていくのも楽しくお話をきかせて頂きました。絵本選びも、子ども達の先を考えながら選んでいこうと思いました。ありがとうございました。

(古川 千歩)

・読み聞かせのボランティアをしています。自分の好みで選んでいました。今日、聞いた話を活かして本を探してみようと思いました。

(出水 真理子)

・いろいろな分野別に絵本を紹介してください

たので、とても参考になりました。子どもに伝えるだけでなく、お母さんたちにも伝えていきたいと思います。

(権田 久佐子)